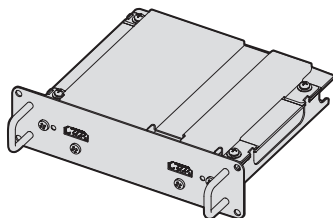


取扱説明書


インターフェースボード **業務用**

品番 **ET-MDNHM10**
ET-MDNDV10




※ このイラストは一例です。特に指定のない限り、本書内のイラストはET-MDNHM10を例としています。

はじめにお読みください。

この「取扱説明書」は、当社製ディスプレイ（プロジェクターやフラットパネルディスプレイ）に取り付けて使用する各種インターフェースボードの説明書です。各製品品番とその製品名称については「製品一覧」（ 5ページ）をご覧ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この「取扱説明書」とディスプレイの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に“安全上のご注意”（ 3～4ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

4K
PROFESSIONAL

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意	3
ご使用になる前に	5
製品一覧	5
対応ディスプレイ	5
製品の取り扱いについて	5
廃棄について	6
付属品の確認	6
各部の名称とはたらき	6
インターフェースボードの取り付けについて	7
インターフェースボードの取り付け、取り外し時の前に	7
インターフェースボードの取り付けかた	8
インターフェースボードの取り外しかた	9
仕様	10
保証とアフターサービス	11
保証書（別添付）	11
補修用性能部品の保有期間	11
修理のご依頼について	11

■ 商標について

- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。

2 - 日本語

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

警告

	<p>■ 水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。) ⇒ 本製品の近くに水などの液体の入った容器を置かないでください。 ⇒ 水などの液体がかかったときは、販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ 付属のねじは、乳幼児の手の届くところに置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>
	<p>■ 分解や改造をしない (感電や火災の原因になります。また、故障の原因になります。)</p>
分解禁止	<p>■ フラットパネルディスプレイ本体への本製品の取り付けや取り外しは、専門の技術者または販売店に依頼する (感電の原因になることがあります。また、故障の原因になる場合があります。)</p>



警告 (つづき)



電源プラグ
を抜く

- フラットパネルディスプレイ本体への本製品の取り付けや取り外しの際は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜く（感電の原因になります。）



注意



- 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない
（火災や感電の原因になることがあります。）

- 異常に温度が高くなる所に置かない
（部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。）
⇒ 直射日光の当たる所や、熱器具などの近くには、設置・保管をしないでください。



電源プラグ
を抜く

- プロジェクター本体への本製品の取り付けや取り外しの際は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜く（感電の原因になることがあります。）

ご使用になる前に

製品一覧

本書で説明するインターフェースボードの製品名とその品番は次のとおりです。

製品名	製品品番	備考
HDMI 信号 2 入力ボード	ET-MDNHM10	HDMI 入力を 2 系統搭載するインターフェースボードです。
DVI-D 信号 2 入力ボード	ET-MDNDV10	DVI-D 入力を 2 系統搭載するインターフェースボードです。

対応ディスプレイ

本書で説明するインターフェースボードに対応しているディスプレイ（プロジェクターやフラットパネルディスプレイ）は次のとおりです。
(2015 年 11 月時点)

プロジェクター	PT-RQ13KJ
フラットパネルディスプレイ	(対応予定)

お知らせ

- 表に記載されていない機種についても対応している場合があります。ご使用のディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

製品の取り扱いについて

■ インターフェースボードのコネクター部分には、直接手を触れないでください

静電気によって部品が破壊されることがあります。事前に周辺の金属に触れるなど身体の帯電を除去したうえで、本製品を取り扱ってください。

■ フラットパネルディスプレイ本体への取り付けや取り外しは、専門の技術者に依頼してください

感電のおそれや、静電気などにより故障の原因となる場合があります。販売店にご相談ください。

廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

付属品の確認

以下の付属品が入っていることを確認してください。< > は個数です。

ねじ <4>

(XSB3+8FN)



お願い

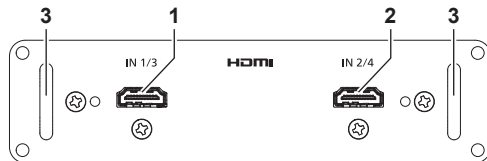
- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- 付属品を紛失してしまった場合、販売店にご相談ください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かない所に適切に保管してください。

お知らせ

- 付属のねじは予備品です。ディスプレイ本体のスロットカバーを固定するねじを紛失した際にご使用ください。
- 付属品の品番は、予告なく変更する可能性があります。

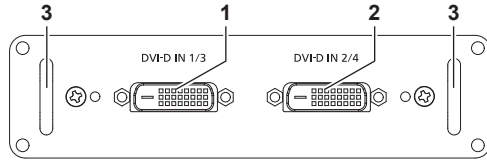
各部の名称とはたらき

■ HDMI 信号 2 入力ボード (品番 : ET-MDNHM10)



- 1 <HDMI IN 1> 端子 (ディスプレイの <SLOT 1>)に取り付けた場合)、<HDMI IN 3> 端子 (ディスプレイの <SLOT 2>)に取り付けた場合)
HDMI 信号を入力する端子です。
- 2 <HDMI IN 2> 端子 (ディスプレイの <SLOT 1>)に取り付けた場合)、<HDMI IN 4> 端子 (ディスプレイの <SLOT 2>)に取り付けた場合)
HDMI 信号を入力する端子です。
- 3 取っ手

■ DVI-D 信号 2 入力ボード (品番 : ET-MDNDV10)



- 1 <DVI-D IN 1> 端子 (ディスプレイの <SLOT 1> に取り付けられた場合)、<DVI-D IN 3> 端子 (ディスプレイの <SLOT 2> に取り付けられた場合)
DVI-D 信号を入力する端子です。

- 2 <DVI-D IN 2> 端子 (ディスプレイの <SLOT 1> に取り付けられた場合)、<DVI-D IN 4> 端子 (ディスプレイの <SLOT 2> に取り付けられた場合)
DVI-D 信号を入力する端子です。

3 取っ手

インターフェースボードの取り付けについて

プロジェクター本体へのインターフェースボードの取り付けや取り外しは、専門の技術者に依頼することをお勧めします。静電気などにより故障が発生することがあります。販売店にご相談ください。

フラットパネルディスプレイ本体へのインターフェースボードの取り付けや取り外しは、専門の技術者に依頼してください。感電のおそれや、静電気などにより故障が発生することがあります。販売店にご相談ください。

インターフェースボードの取り付け、取り外し時の前に

- インターフェースボードの取り付け、取り外しの作業を行う前に、必ずディスプレイ (プロジェクターやフラットパネルディスプレイ) の電源を切ってください。
 - 電源を切るときは、ご使用のディスプレイの取扱説明書に記載の手順を必ずお守りください。
- インターフェースボードのコネクター部分には、直接手を触れないでください。
 - 静電気によって部品が破壊されることがあります。
- 静電気破壊を防ぐため、事前に周辺の金属に触れるなど身体の帯電を除去してください。
- インターフェースボードの取り付け、取り外しの際は、けがをしないようご注意ください。
 - ディスプレイの空きスロットの開口部や、インターフェースボードのブラケットなどの端部で、誤って手などをけがすることがあります。

インターフェースボードの取り付けについて

- インターフェースボードをスロットに取り付けるときは、まっすぐにゆっくりと、コネクタに確実に差し込んでください。
 - 正しく取り付けられていないと、動作しなかったり、故障の原因になったりする場合があります。
- インターフェースボード取り付け、取り外しのイメージ図は、HDMI 信号 2 入力ボード（品番：ET-MDNHM10）を別売のプロジェクター（品番：PT-RQ13KJ）と組み合わせて使用する場合を例としています。なお、本書に記載のイラストは、実際とは異なることがあります。
- ディスプレイによっては取り付けかた、取り外しかたの詳細が本書の内容と異なることがありますので、ご使用のディスプレイの取扱説明書も併せてご確認ください。

インターフェースボードの取り付けかた

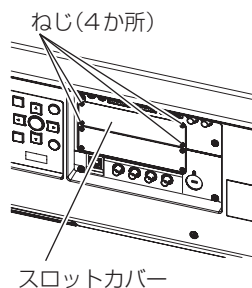


図 1

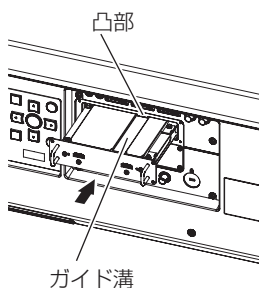


図 2

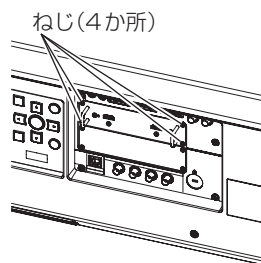


図 3

1) スロットカバーを取り外す (図 1)

- ディスプレイのスロットカバーを固定しているねじ（4 本）を、プラスドライバーで反時計方向に回して取り外してください。取り外したねじは、インターフェースボードの固定に使用します。
- 4 本目のねじを取り外す際は、スロットカバーが落下しないよう手を添えてください。
- 別のインターフェースボードから交換する場合は、“インターフェースボードの取り外しかた”（[9 ページ](#)）の手順に従ってインターフェースボードを取り外してください。

2) インターフェースボードをディスプレイに取り付ける (図 2)

- インターフェースボードのガイド溝を、スロットの凸部の位置に合わせて挿入してください。ブラケット部を押して最後までしっかりと押し込んでください。

3) インターフェースボードを固定する (図 3)

- 手順 1) で取り外したねじ（4 本）で、締めつけて固定してください。

お願い

- 取り外したスロットカバーは、不要になったインターフェイスボードを取り外したときに必要になります。将来また取り付けられるように保管しておいてください。

インターフェイスボードの取り外しかた

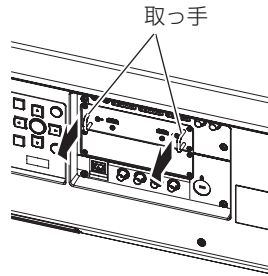


図 1

1) インターフェイスボードを取り外す (図 1)

- インターフェイスボードを固定しているねじ (4 本) を、プラスドライバーで反時計方向に回して取り外してください。取り外したねじは、スロットカバーの固定に使用します。
- インターフェイスボードの取っ手を持ってゆっくり取り出してください。

2) スロットカバーを取り付ける

- 保管していたスロットカバーを空きスロットに取り付け、手順 1) で取り外したねじ (4 本) で、締めつけて固定してください。
- 別のインターフェイスボードに交換する場合は、“インターフェイスボードの取り付けかた” (👁 8 ページ) の手順に従ってインターフェイスボードを取り付けてください。

お願い

- 空きスロットには、必ずスロットカバーを取り付けてください。
- 取り外したインターフェイスボードは、静電気防止袋に入れて保管してください。

仕様

インターフェースボードの仕様は次のとおりです。

■ HDMI 信号 2 入力ボード (品番 : ET-MDNHM10)

対応スロット	SLOT NX 仕様	
接続端子	2 系統 HDMI 19p HDCP 2.2 対応 Deep Color 対応	
対応信号	解像度	動画系信号 : 480i ^{*1} /576i ^{*1} ~ 4 096 x 2 160 静止画系信号 : 640 x 400 ~ 2 560 x 1 600 (ノンインターレース)
	ドットクロック周波数	25 MHz ~ 594 MHz
外形寸法	横幅	151 mm
	高さ	38.5 mm
	奥行	142 mm
質量	340 g	

*1 Pixel-Repetition 信号 (ドットクロック周波数 27.0 MHz) のみ

■ DVI-D 信号 2 入力ボード (品番 : ET-MDNDV10)

対応スロット	SLOT NX 仕様	
接続端子	2 系統 DVI-D 24p DVI 1.0 準拠 (シングルリンクのみ対応) HDCP 対応	
対応信号	解像度	動画系信号 : 480i ^{*1} /576i ^{*1} ~ 2 048 x 1 080 静止画系信号 : 640 x 400 ~ 1 920 x 1 200 (ノンインターレース)
	ドットクロック周波数	25 MHz ~ 162 MHz
外形寸法	横幅	151 mm
	高さ	38.5 mm
	奥行	142 mm
質量	350 g	

*1 Pixel-Repetition 信号 (ドットクロック周波数 27.0 MHz) のみ

お知らせ

- 「SLOT NX」は、4K 映像の信号入力に対応した、当社独自のスロットの名称です。
- 実際に表示できる映像信号は、インターフェースボードを取り付けるディスプレイ (プロジェクターやフラットパネルディスプレイ) によって異なります。詳しくは、お使いのディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

故障・修理・お取扱い

などのご相談は、まず、

お買い上げの販売店

へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（下記、パナソニック プロジェクターサポートセンター）までご連絡ください。

* 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みいただき、大切に保存してください。

万一、保証期間内に故障を生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社では、本インターフェースボード製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後、8 年間保有しています。

* 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理のご依頼について

本インターフェースボード製品を取り付けて使用しているディスプレイ（プロジェクターやフラットパネルディスプレイ）の取扱説明書をご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ ご連絡いただきたい内容

品名	HDMI 信号 2 入力ボード / DVI-D 信号 2 入力ボード
品番	ET-MDNHM10 / ET-MDNDV10
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

パナソニック プロジェクターサポートセンター

電話 フリー
ダイヤル



0120-872-601

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）
9：00～12：00 13：00～17：00

URL <http://panasonic.biz/projector/>

- * 文書や電話でお答えすることがあります。また、返事を差し上げるのにお時間をいただく場合がございます。
- * お電話の際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市大字門真 1006 番地